



株主の皆様へ

第156期 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

エンシュウ株式会社

証券コード 6218

# Corporate Philosophy

経営理念

売ってよろこび、  
買ってよろこび、  
作ってよろこび、  
一生懸命につとめ  
共生共栄を旨とする



本社および高塚工場



浜北工場

## Contents

目次

株主の皆様へ	2
事業の概況	3
トピックス	5
中間連結財務諸表	7
株式の状況	9
会社の概況	10

## Top Message

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間連結期間における経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動も回復基調となりましたが、円安・ウクライナ問題・米中関係悪化などを背景に原材料価格・電力料等の高騰などや中国経済の減速などにより先行き不透明な状態が続いております。

このような情勢の中、当社グループは、新機種の開発や展示会への出展を通じて受注獲得に努め、国内外に拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間連結期間の売上高は、11,806百万円(前年同期比8.1%増)となりました。損益につきましては、営業利益は247百万円(前年同期は営業損失349百万円)となり、経常利益は228百万円(前年同期は経常損失338百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は90百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失480百万円)となりました。

当社では、自動車業界のEV量産化に向けた設備投資の本格化が想定より遅れ、中期経営計画の達成時期が遅れる見通しとなり2026年3月までのプライム市場の上場維持基準クリアが厳しくなったものと判断し、2023年8月10日にスタンダード市場への選択申請を取締役会で決議し東京証券取引所に申請をしました。これにより2023年10月20日よりスタンダード市場に移行しております。

今後は、新たに「新中期経営計画(2024~2028年)」“Make a New Enshu”を策定し2024年5月にこれを開示する予定です。

全社員一丸となって全力で挑戦してまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月



代表取締役社長 社長執行役員

鈴木敦士

# Review of Operations

## 事業の概況

2023年4月1日から2023年9月30日に至る当社グループ第156期 中間連結期間の事業の概況をご報告申し上げます。

## 工作機械関連事業

日本工作機械工業会が発表した2023年上半期(1月～6月)の工作機械受注総額は、前期比9.4%減、前年同期比15.7%減の7,684億4,000万円と3年ぶりに減少に転じました。水準としては依然として高いものの、コロナ禍からの立ち上がりをけん引してきた中国で市況が悪化したほか、金利上昇で設備投資が鈍った米国、さらに半導体製造装置関連の減速が響いた日本国内も影響を受けた結果になりました。

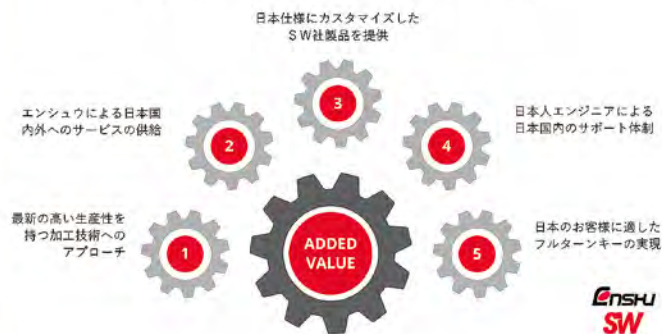
当社におきましては、受注拡大に向け、昨年に引き続き国内外の展示会への積極的な参加や、EVをはじめとする新領域への取組み等を推進してまいりました。その結果、売上高は5,654百万円(前年同期比12.3%増)となり、営業損失は124百万円(前年同期は営業損失528百万円)、受注高においても総額7,237百万円(前年同期比17.5%増)となりました。

また、10月には今後のEV業界への更なる受注拡大への取り組みとして、ドイツの工作機械メーカーであるシュベールビッシュ・ヴェルクツォイクマシーネ(以下SW社)との協業に向けた協議を開始いたしました。SW社は既に、中国や欧州でヨーロッパ式の工程集約型の生産方式に対応した設備の納入実績を多数持っており、今後はエンシュウの日本式とSW社のヨーロッパ式の技術を融合させ、国内EV部品加工用設備のシェア拡大を進めてまいります。



▲ SW社との記者会見

## お客様へ提供する5つの付加価値



▲ SW社との協業内容

## 部品加工関連事業

部品加工関連事業におきましては、国内は新規部品の生産開始による売上寄与や、二輪車や船外機をはじめとする旺盛な需要に支えられ仕事量が堅調に継続した結果、売上高は6,115百万円（前年同期比4.6%増）となり、損益面においても、継続して取り組んでいる生産性向上・ロス取活動による費用削減や、各種原価高騰に対する価格転嫁などの効果により営業利益は346百万円（前年同期比127.0%増）となり、増収増益となりました。

今後におきましては、下期も主要顧客からの仕事量は継続して順調に推移することが見込まれ、また受注済の更なる新規製品の生産が始まることから昨年度を上回る売上高を見込んでおります。海外を始め市況は依然、先行き不透明な状況が続いておりますが、著しい環境変化にも当社として柔軟な対応を行い、お客様に選ばれ続ける企業魅力・コスト競争力強化のものづくり追及を行い、利益創出に取り組んでまいります。



▲新規生産開始（ブロックシリンダ加工ライン）



▲新規立上げライン

### 展示会

#### MECT メカトロテックジャパン 2023

2023年10月18日～21日の4日間、ポートメッセ名古屋で開催され、今年度開かれる工作機械関連見本市の中では国内最大級の開催規模となり、最新の工作機械や周辺機器、加工技術が一同に展示されました。

展示会場ではEV部品の加工技術を紹介するEVコーナーをはじめ、横型ローコストマシンSH350と、縦型50,000回転仕様小型機SV130の2台を展示し、より幅広いお客様に向け、市場に求められる省エネ・自動化の提案を行いました。

#### ■ SW社との協業発表

MECTメカトロテックジャパン2023の会場において、当社社長鈴木敏士とSW社シュテファン・ヴィーバー最高経営責任者(CEO)が出席し、ドイツのSW社との加工設備関連での協業に関する協議を開始したことを発表いたしました。協業は、2024年初めにSW社製機械の据付けやアフターサービスから始め、機械の制御装置などを日本製にかえての納入や日本国内でのSW社製品の営業販売と段階的に進めます。

SW社製機械は、EV化が進む部品の大型化や工程の集約化に対応し、欧州や中国での採用実績が多く、自社の品揃えを補完して日本でのEV向け需要を開拓できると考えております。



▲ MECT メカトロテックジャパン 2023



▲ MECT会場での記者会見



▲ EMO Hannover 2023

#### EMO Hannover 2023

2023年9月18日～23日までドイツ・ハノーバーで4年ぶりに開催されたEMO2023は、イノベーションの見事な展示、世界中からの訪問者の高い関心、ホールの素晴らしい雰囲気で大成功だったとEMO事務総長の言葉通り大盛況のうちに閉幕しました。当社は横型マシニングセンタGE480Hの自動搬送装置仕様と、SH350X1,200mmストローク機の2機種を出展いたしました。会期中EU各国から多くの来場者が来られ、引合数や受注件数も予想を上回り、また会期2日目にはディーラーパーティーを開催し鈴木社長と多くのEU商社の皆様で交流を深めることができ、今後のお取引に役立つ関係が構築できました。

## MEX 金沢展

2023年5月18日～20日の3日間開催されました。当社はSV130を出展、「小さくていい」、「他に見たことがない」、「外見がよい」などご好評をいただきました。



## 大阪どてらい市



2023年7月6日～8日の3日間、インデックス大阪にて開催されました。当社はSH350を出展し、多くの引合をいただけたと共に、終了後には同シリーズであるSV130の受注もいただきました。

## 九州グランドフェア

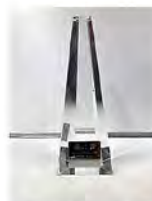
2023年9月27日と28日の2日間、グランメッセ熊本にて開催されました。九州地区への拡販を強化してまいります。



## 部品加工関連事業

### 株式会社アーレスティ東海工場より「協力賞」受賞

この度、主要顧客である株式会社アーレスティ東海工場より優秀取引先に送られる「協力賞」を受賞いたしました。これは、新規部品における生産準備並びに環境変化の激しい生産状況への対応に対して、高い評価を頂いた結果となります。当社では引き続きQCDでのモノづくり強化を行い、お客様に選ばれ続ける企業価値向上を行ってまいります。



受賞トロフィー



15 種の豊かな自然を守ろう

## SDGs 社会貢献活動

### 環境活動を通じて人とつながる。未来につなげる。



「エンシュウ百年の森」環境活動

当社は、SDGsの社会貢献活動として清掃活動、森林整備活動など地域環境活動に取り組んでおります。

今年度は「浜名湖クリーン作戦」、「花のリレープロジェクト」の清掃活動や下草狩りにも参加し、「エンシュウ百年の森」では活動エリアを毎年増やし桜やもみじなどの植樹後の下草刈りを実施いたしました。

今後も、環境活動を通じて人とつながり、豊かな自然環境を継続的に維持し、社員と地域住民の皆様と共に、未来につなげてまいります。



# Interim Consolidated Financial Statements

## 中間連結財務諸表

### 中間連結貸借対照表（要旨）（2023年9月30日現在）

（単位 百万円 百万円未満は切捨て）

項 目	金 額	項 目	金 額
<b>●資産の部●</b>		<b>●負債の部●</b>	
流 動 資 産	16,888	流 動 負 債	11,230
現金及び預金	3,617	支払手形及び買掛金	1,332
受取手形及び売掛金	3,102	電子記録債務	1,439
電子記録債権	718	短期借入金	5,445
商品及び製品	3,016	未払法人税等	98
仕 掛 品	3,673	賞与引当金	431
原材料及び貯蔵品	2,407	関係会社清算損失引当金	12
そ の 他	360	そ の 他	2,470
貸倒引当金	△7	<b>固 定 負 債</b>	<b>8,551</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>14,568</b>	社 債	2,440
<b>有形固定資産</b>	<b>14,285</b>	長期借入金	1,325
建物及び構築物	2,571	退職給付に係る負債	2,509
機械装置及び運搬具	3,022	資産除去債務	40
土 地	7,392	そ の 他	2,236
そ の 他	1,298	<b>負 債 合 計</b>	<b>19,781</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>91</b>	<b>●純資産の部●</b>	
そ の 他	91	株 主 資 本	7,228
<b>投資その他の資産</b>	<b>191</b>	資 本 金	4,640
そ の 他	194	利 益 剰 余 金	2,658
貸倒引当金	△2	自 己 株 式	△70
<b>繰 延 資 産</b>	<b>68</b>	その他の包括利益累計額	4,515
<b>資 産 合 計</b>	<b>31,525</b>	その他有価証券評価差額金	3
		土地再評価差額金	3,666
		為替換算調整勘定	1,241
		退職給付に係る調整累計額	△395
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>11,744</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>31,525</b>



中間連結損益計算書(要旨) 自 2023年4月 1日  
至 2023年9月30日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

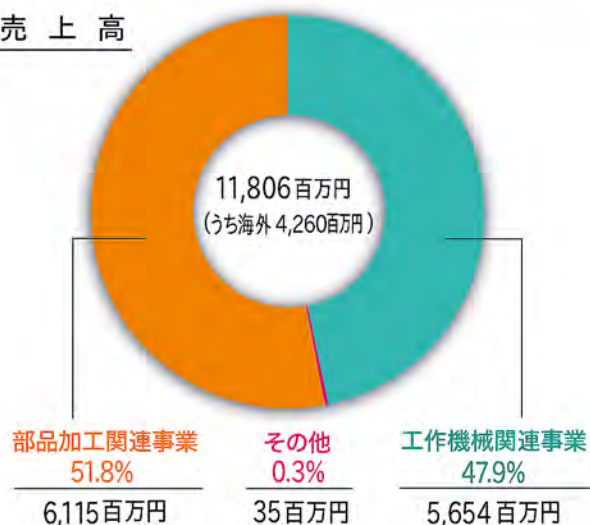
項 目	金 額
売 上 高	11,806
売 上 原 価	9,825
売 上 総 利 益	1,980
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,732
営 業 利 益	247
営 業 外 収 益	67
営 業 外 費 用	86
経 常 利 益	228
特 別 利 益	16
特 別 損 失	0
税金等調整前中間純利益	243
法人税、住民税及び事業税	125
法人税等調整額	27
親会社株主に帰属する中間純利益	90

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) 自 2023年4月 1日  
至 2023年9月30日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュフロー	676
投資活動によるキャッシュフロー	△384
財務活動によるキャッシュフロー	△1,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,116
現金及び現金同等物の期首残高	4,493
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,484

売上高



売上高の推移



# Stock Report

株式の状況 (2023年9月30日現在)

## 1. 株式の総数・資本金

株主総数	4,977名
発行可能株式総数	15,000,000株
1単元の株式数	100株
発行済株式の総数	6,353,454株
	(自己株式 48,880株を含む)

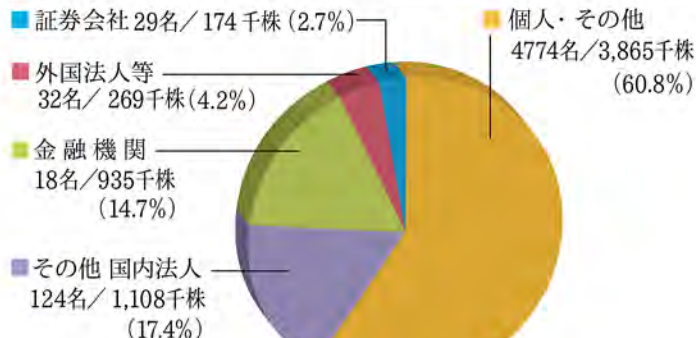
## 2. 大株主

エンシュウ取引先持株会	970,290株(15.39%)
ヤマハ発動機株式会社	645,739株(10.24%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	272,500株(4.32%)
浜松ホトニクス株式会社	200,000株(3.17%)
INTERACTIVE BROKERS LLC	177,600株(2.81%)
株式会社みずほ銀行	157,267株(2.49%)
みずほ信託銀行株式会社	145,500株(2.30%)
株式会社りそな銀行	141,425株(2.24%)
エンシュウ従業員持株会	135,621株(2.15%)
損害保険ジャパン株式会社	84,600株(1.34%)

(注)比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。(小数点第3位以下を切り捨て)

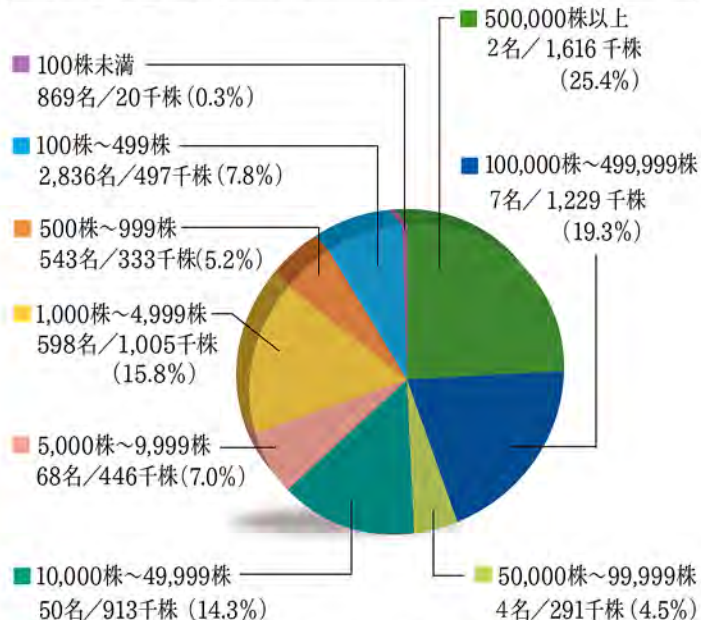
## 3. 株主の構成

所有者別株式分布状況 合計:4,977名/6,353千株



(注)株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
(注)比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

所有株数別分布状況 合計:4,977名/6,353千株



(注)株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
(注)比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

# Company Profile

会社の概況 (2023年9月30日現在)

商号	エンシュウ株式会社(英文ENSHU Limited)
設立	1920年2月5日
資本金	46億4,085万円
従業員数	1,038名(連結)
生産品目	工作機械、輸送機器関連部品 レーザー加工機

## 事業所

**本社及び工場** 〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888 電話053-447-2111(代)

**浜北工場** 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話053-588-0211(代)

### 営業部・支店

営業部 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話053-588-2670

東京支店 〒140-0011 東京都品川区東大井4-13-15 (スターハイツ)  
電話03-5479-1671(代)

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-43 (ファサード江坂ビル)  
電話06-6338-2471(代)

サービスステーション / 東北・金沢・広島・九州

### 関係会社

エンシュウコネクテッド株式会社

〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888 電話053-447-2189

### 海外拠点

ENSHU (USA) CORPORATION	(アメリカ・シカゴ近郊)
ENSHU USA CORPORATION MEXICO R.O.W.I	(メキシコ・ケタラ)
ENSHU (Thailand) Limited	(タイ・バンコク近郊)
BANGKOK ENSHU MACHINERY Co.,Ltd.	(タイ・バンコク近郊)
PT. ENSHU INDONESIA	(インドネシア・ジャカルタ近郊)
ENSHU (QINGDAO) LIMITED	(中国・青島)
ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD.	(中国・青島)
ENSHU(QINGDAO) Limited Suzhou branch office	(中国・蘇州)
ENSHU INDIA PVT Ltd.	(インド・グルグラム)
ENSHU VIETNAM Co.,Ltd.	(ベトナム・ハノイ近郊)

## 取締役体制

(2023年10月1日現在)

代表取締役会長兼CEO	勝倉宏和
代表取締役社長兼COO	鈴木敦士
社外取締役	墨岡良一
取締役 (常勤監査等委員)	中山喜則
社外取締役 (監査等委員)	森和彦
社外取締役 (監査等委員)	村松奈緒美

## 執行役員体制


(2023年10月1日現在)

会長執行役員	勝倉宏和
社長執行役員	鈴木敦士
常務執行役員 (技術・製造本部長)	田代繁甲
常務執行役員 (営業・開発本部長)	加藤猛
上席執行役員 (技術・製造本部長 副本部長)	板垣成信
上席執行役員CTO (技術・製造本部長 副本部長)	山田博之
執行役員 (事業管理グループ長)	栗田和典
執行役員CFO (経営管理グループ長)	大野裕哉

## 株式事務のご案内(株主メモ)

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	
(期末配当)	3月31日
(中間配当)	9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬 なお、定時株主総会において権利を行使することができる株主は、毎年3月31日最終の株主名簿に登録された議決権を有する株主となります。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.enshu.co.jp/koukoku/">https://www.enshu.co.jp/koukoku/</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株式の上場	東京証券取引所スタンダード市場

### 株式事務のお問い合わせ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> 
未払配当金、その他当社株主関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

## 単元未満株式(1~99株)を保有されている株主の皆様へ

単元未満株式は  
市場における自由な売買ができません。

単元未満株式(1株から99株)を保有されている株主の皆様からの、単元未満株式の買取請求をお受けしております。手数料はかかりません。

当社株主名簿管理人・特別口座管理機関  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
にお問合せください。  
0120-288-324 (フリーダイヤル)

### 【ご注意】

なお、証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引の証券会社等を通じてお手続きをしていただくようになりますので、株式のお取引の証券会社等にお問合せください。  
お取引の証券会社独自の手数料がかかる場合がございます。



当社はインターネット上で最新の情報を皆様に提供しております。  
ホームページアドレス  
<https://www.enshu.co.jp>